

第 16 事業年度（2023 年度）事業計画書

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

I. 基本方針

長年の懸案であった日本人学生を支援する修士進学支援〈あくなき探求〉奨学金事業が認定され、第 1 期奨学生を採用することができた。しなしながら事業開始から採用までの期間が非常に短かったため、本年度は選考時期を見直し、従来の秋と春の選考に加え冬選考も行うこととする。

一方、物価等が急激に高騰し、円安も進行したため、日本から海外に派遣留学する奨学生の奨学金や一時金を増額した。さらに日本の物価や光熱費等が急騰しているため、日本に留学する私費留学奨学生及び日本で学ぶ〈あくなき探求〉奨学生の奨学金の見直しも行い、増額することとした。今後も状況の変化に応じて適切に対応していく。

2 ヶ月おきに開催する交流会は、新型コロナの状況を見ながらオンライン型、ハイブリッド型、対面型と様々な形態で行ってきたが、本年度は対面型で実施することを前提として本計画書を策定した。

また、2026 年度に 30 周年の節目の年を迎える。30 周年事業を成功させるために SATOM 及び奨学生とのネットワーク強化を目指し、データベースの再構築を行う。

II. 事業の実施計画

1. 学生支援

(1) 奨学生募集と選考・認証

①募集計画

私費留学奨学生（秋募集）	17 名
私費留学奨学生（春募集）	10 名
短期留学奨学生	10 名
派遣留学奨学生	8 名
〈あくなき探求〉奨学生	6 名

②選考

2023 年	4 月	短期留学奨学生選考
	10 月	私費留学奨学生（秋募集）選考
	12 月	〈あくなき探求〉奨学生選考
2024 年	2 月	私費留学奨学生（春募集）選考

派遣留学奨学生選考

③認証式

2023 年	4 月	私費留学奨学生（春募集）認証式 派遣留学奨学生認証式
	11 月	私費留学奨学生（秋募集）認証式 短期留学奨学生認証式

(2) 奨学金の支給

本事業年度の奨学金支給計画は下記の通りとする。

私費留学奨学生	59 名
短期留学奨学生	19 名
派遣留学奨学生	18 名
〈あくなき探求〉奨学生	10 名
合計	106 名

2. 交流活動

- (1) 交流会 6 回開催
- (2) 説明会 派遣留学奨学生渡航前説明会

3. 奨学生のサポート

- (1) 定期的な奨学生との面談を実施する。
- (2) 必要に応じて、指導、生活報告書に対する助言等を実施する。

Ⅲ. 評議員会・理事会の開催

- 1. 評議員会 2023 年 6 月、 2024 年 3 月
- 2. 理事会 2023 年 5 月、11 月、 2024 年 3 月

(別表)

本事業年度の奨学金支給計画

(名)

奨学生 区分	奨学生期	対象			小計	合計
		学部	修士	博士		
私費	2020 年 10 月期			2	2	59
	2021 年 4 月期			3	3	
	2021 年 10 月期		2	1	3	
	2022 年 4 月期	2	15	2	19	
	2022 年 10 月期	1	2	3	6	
	2023 年 4 月期	5	11	4	20	
	2023 年 10 月期	6			6	
短期	2022 年	7	1	1	9	19
	2023 年	10			10	
派遣	2022 年	10			10	18
	2023 年	8			8	
〈あくなき 探求〉	2022 年		4		4	10
	2023 年	6			6	
奨学金支給計画人数						106